

トヨタ コレオグラフィーアワード 2016 受賞者 レジデンシープログラム

## 平原慎太郎 「聖獣記」 成果発表公演



TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2016  
平原慎太郎「Reason to Believe」  
会場: 世田谷パブリックシアター photo: bozzo

次代を担う振付家の発掘・育成を目的に、振付家のステップアップをサポートするトヨタ コレオグラフィーアワード。

最終回となる2016年の「次代を担う振付家賞」「オーディエンス賞」をダブル受賞した平原慎太郎が、2週間にわたり金沢で新作を滞在制作。聖書に登場する「聖獣」と国内文学作品における「虫」からインスピレーションを得て作品を紡いでいきます。

クリエイションの成果を「聖獣記」と題して、金沢21世紀美術館にて公演&アフタートークを開催しますので、貴メディアにてご取材・事前告知をお願い申し上げます。

### 「トヨタ コレオグラフィーアワード 2016 受賞者公演」までの流れ

2016年8月6日 「トヨタ コレオグラフィーアワード 2016」"ネクステージ"(最終審査会)にて201組(221名)の応募の中から、選考会にて選ばれたファイナリスト6名が、世田谷パブリックシアターにおいて作品を上演。審査委員・ゲスト審査委員の討議・投票により、平原慎太郎氏が「次代を担う振付家賞」と「オーディエンス賞」を受賞。

2017年8月28日～9月10日 レジデンシー(滞在制作)及び成果発表公演(金沢)

2017年10月12日～15日 受賞者公演(東京初演)

イベント名	トヨタ コレオグラフィーアワード 2016 受賞者 レジデンシープログラム 平原慎太郎「聖獣記」成果発表公演
日時	2017年9月9日(土) 19:00 / 10日(日) 15:00 (2回公演) ※開場は各30分前 ※両日ともアフタートークあり
会場	金沢21世紀美術館 シアター21
料金	一般 2,500円 / 大学生以下(要学生証提示) 1,500円 *友の会会員は各1割引 (全席自由)
取扱	金沢21世紀美術館ミュージアムショップ / ローチケHMV(Lコード 53743) チケットぴあ(Pコード 480-125) *7/7(金)発売開始
主催	金沢21世紀美術館[(公財)金沢芸術創造財団]、OrganWorks、 TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 実行委員会、トヨタ自動車株式会社
提携	金沢湯涌創作の森
助成	平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業、公益財団法人セゾン文化財団
作品製作協力	世田谷パブリックシアター
協力	石川県トヨタ販売会社グループ
後援	北国新聞社、北陸放送、テレビ金沢、石川テレビ放送、エフエム石川

取材申込み / お問合せ先

金沢21世紀美術館 広報担当:川守(広報室) 事業担当:黒田(交流課)  
〒920-8509 金沢市広坂1-2-1  
TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802  
http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp  
※ご取材の際には、事前にご連絡をお願いします。



## トヨタ コレオグラフィーアワード 2016 受賞者 レジデンシープログラム について

トヨタ コレオグラフィーアワード 2016「次代を担う振付家賞」受賞者公演で上演する作品創作のための滞在制作サポートプログラム（稽古場、宿泊施設などを提供）。振付家、ダンサー、スタッフが金沢に滞在し、金沢 21 世紀美術館シアター 21 にてクリエイション（創作）を行い、東京・シアタートラムでの受賞者公演に向けて、成果発表公演を行う。滞在期間中には、子ども向けのプログラムを実施し、コンテンポラリーダンスの体験及び作品鑑賞の機会を設け、子どもたちとの意見交換を行い、成果発表公演のアフタートークからのフィードバックを得て、受賞者公演「聖獣」へと作品創作をつなげていく。

本プログラムは、2009 年 鈴木ユキオ・金魚、2011 年 古家優里・プロジェクト大山、2014 年 関かおり・PUNCTUMUN（プンクトゥムン）、2015 年 川村美紀子に続いて 5 回目の開催。

## 作品コンセプトについて

平原慎太郎が、金沢での滞在を通して制作するのは「聖獣（リヴァイアサン）」です。

これは旧約聖書に現れる怪物の名前です。またイギリスの哲学者トマス・ホブズは同名の政治哲学書を著しており、その中で国民が集まってできた国家の姿を「リヴァイアサン」とであると形容しています。更に、アメリカの作家ポール・オースターも同名の作品を書いており、その中には自由の女神に爆弾を仕掛ける男が出てくるなど、国家という概念を題材に物語が進行していきます。

国家とは個人の集合した形であると考えた時に、個人とは個々にそれぞれの記憶を有しているものであるとして、その反面、属するものに同じ記憶や体験を与えるフレームでもあるといえます。

個人というものとそれらが集合して形成される国家というものを掘り下げることが、来る 2020 年代という新しい年代に備える儀式になり得ると考えられますし、我々は今一度自分が立っている場所の確認をするために怪物の姿を直視する必要があるのではないのでしょうか。

### 身体性＝昆虫

身体性及びダンスをする上で使う動きのモチーフは、昆虫の動きです。

これは昆虫にとっての一つの巣を国家に見立てて、超個体として存在する昆虫が国家という国を強固にしていく様を表現する他に、君主制＝蜂のコミュニティ、自由主義＝雑木林の虫のコミュニティ、グローバル化＝寄生虫などによる種の攻撃など昆虫の集合体と重ねて考えていきます。

個の集合体が国家でありそれが聖獣を形成し、繁栄し、衰退するという作品のダイナミズムを昆虫の動きを用いて表現します。

### 物語性＝日本文学

作品の中の主となるシーンの中に日本文学の要素を組み込みます。

「堤中納言物語」より「虫めづる姫君」、芥川龍之介「蜘蛛の糸」です。

日本人の持つ「虫」への感覚を求めて、嗜好的な側面と宗教的な側面からアプローチを試みます。

\*\*\*\*\*

### 「聖獣記」

構成・振付・演出：平原慎太郎

出演：平原慎太郎、柴一平、東海林靖志、佐藤琢哉、浜田純平  
薬師寺綾、町田妙子、小松睦、高橋真帆、渡辺はるか

舞台・照明：(株)金沢舞台

音響：中葉雄健

舞台監督：合田義弘

### 関連プログラム開催

○こども向けワークショップ「プレダン」

日時：2017年9月2日(土) 13:30～15:30

会場：金沢21世紀美術館 シアター21

対象：小松市内児童センターを利用する子どもたち、カナザワキッズアートキャンプ2017受講生

○平原慎太郎新作クリエイション「ソウダンする日」(公演観賞)

日時：2017年9月8日(金) 18:30～20:30

会場：金沢21世紀美術館 シアター21

対象：金沢市内児童館・小松市内児童センターを利用する子どもたち、カナザワキッズアートキャンプ2017受講生、ほか

## プロフィール

## 平原慎太郎 HIRAHARA Shintaro

1981年北海道生まれ。ダンサー、振付家。OrganWorks主宰。  
04年から07年まで「Noism」に所属。退団後フリーランスに転身。自身の活動や、大植真太郎らとの「C/Ompany」等のカンパニー活動の他、近藤良平主宰「コンドルズ」に参加、Carmen Wernerとの創作など国内外問わず広くダンス作品に関わっている。また前川知大主宰「イキウメ」、小林賢太郎、小林顕作、白井晃らの作品の振付、ステージングに参加、他にも塩田千春、播磨みどりとのコラボレーションなど、演劇、現代美術等他分野のアーティストとの交流も盛んに行う。雑誌「BRUTUS」の特集『つぎのひと。～ 明日を変える人物カタログ～』でパフォーマンスアーツ部門で選出される。

2011年 韓国国際モダンダンスコンペティション(KIMDC)最優秀振付家賞受賞  
2013年 文化庁新進気鋭芸術家海外研修派遣にてスペインに9か月月研修  
2015年 小樽市文化奨励賞受賞  
2016年 トヨタ コレオグラフィーアワード 2016にて「次代を担う振付家賞」  
「オーディエンス賞」をダブル受賞  
2017年 第11回 日本ダンスフォーラム賞 JaDaFo Dance Award 2016 受賞



Photo: matron

## OrganWorks

2013年よりダンサー・振付家である平原慎太郎が主宰となり主に舞台作品の企画、運営及び振付、舞台衣裳、映像作品、楽曲、広報デザイン等を制作する団体として活動を始める。

各々の個人的な活動を勢力的に行うメンバーが公演や企画ごとに集合し作品を制作し、個人の能力を発揮するための団体という器に近い状態で存在している。

構成員は平原慎太郎(作品演出、振付、ダンサー)、西村友美子(衣裳制作)、熊地勇太(音楽)、重松悠希(制作)に加え、ダンサーとして東海林靖志、柴一平、佐藤琢哉、薬師寺綾、町田妙子、小松睦、渡辺はるか。

OrganWorks公式サイト <http://www.theorganworks.com>  
ツイッター @InfoOrgan



TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2016  
平原慎太郎「Reason to Believe」  
会場：世田谷パブリックシアター  
photo: bozzo

## 受賞者公演(東京初演)概要

TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2016 受賞者公演  
平原慎太郎 OrganWorks「聖獣～live with a Sun～」

日時：2017年10月12日(木)～15日(日)＊10月12日はプレビュー公演

場所：シアタートラム(〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-1-1)

料金：全席自由(入場整理番号付き)・税込

一般 前売 4,000円／当日 4,500円

18歳～24歳 前売 2,500円／当日 3,000円(当日要年齢確認提示)

高校生以下 前売 1,500円／当日 2,000円(当日要年齢確認提示) ＊一般発売開始日：2017年7月29日(土)

振付・構成・演出：平原慎太郎

出演：平原慎太郎、柴一平、東海林靖志、佐藤琢哉、浜田純平、薬師寺綾、町田妙子、小松睦、高橋真帆、渡辺はるか

音楽：David Lang 熊地勇太 景井雅之 / 舞台監督：筒井昭善 / 照明：櫛田晃代 / 音響：原嶋紘平 / 衣裳：西村友美子

広報デザイン：柳沼博雅

主催・企画・制作：OrganWorks

お問合せ：OrganWorks TEL 070-1409-0478(平日10:00～18:00)